

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	資格対策講座4	
科目基礎情報							
開設学科	インテリアデザイン科		コース名	全コース		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	30時間
単位数	2単位					授業形態	講義
教科書/教材	テキストあり、資料を配布する。問題集・参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	高井麻里			実務経験の有無・職種	有・カラーデザイナー		
学習目的							
色彩検定2級を合格するために、3級での基礎知識や2級の専門知識を学び、広く一般的な色彩の実用例を交えながら、色の効用を身につける。							
到達目標							
色彩検定２級に合格できる知識を身につける。							
教育方法等							
授業概要	テキストに沿って、プリントを使いながら、色の基礎を学んでいく。同時に過去問題を解くことで、実践的な試験対策を行う。						
注意点	指定されたテキストとカラーカードを準備すること。授業では問題を解くので間違えた問題の復習をしておくこと。授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	資格試験	60%	資格試験の可否を評価する				
	小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（１回～１５回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
１回	ガイダンス			デザインにおける色の重要度を理解する			
２回	生活と色			日常生活で色の理論が応用されている例を理解する			
３回	光と色			分光分布のグラフについて理解する			
４回	視覚系			色の見える条件について理解する			
５回	照明			照明について理解する			
６回	色の表示			マンセル表式系や色の分類について理解する			
７回	色彩調和			自然界の色のルールから配色理論を理解する			
８回	配色イメージ			色の感情効果と三属性について理解する			
９回	ビジュアルデザイン			PCモニター色とカラー印刷色の基本について理解する			
１０回	ファッション・プロダクト			配色技法をファッションやプロダクトに応用することができる			
１１回	インテリア・エクステリア			配色技法をインテリアやエクステリアに応用することができる			
１２回	慣用色名			色の名前について理解する			
１３回	過去問題を解く①			本番同様に問題を解き合格へ近づける			
１４回	過去問題を解く②			本番同様に問題を解き合格へ近づける			
１５回	過去問題を解く③			本番同様に問題を解き合格へ近づける			